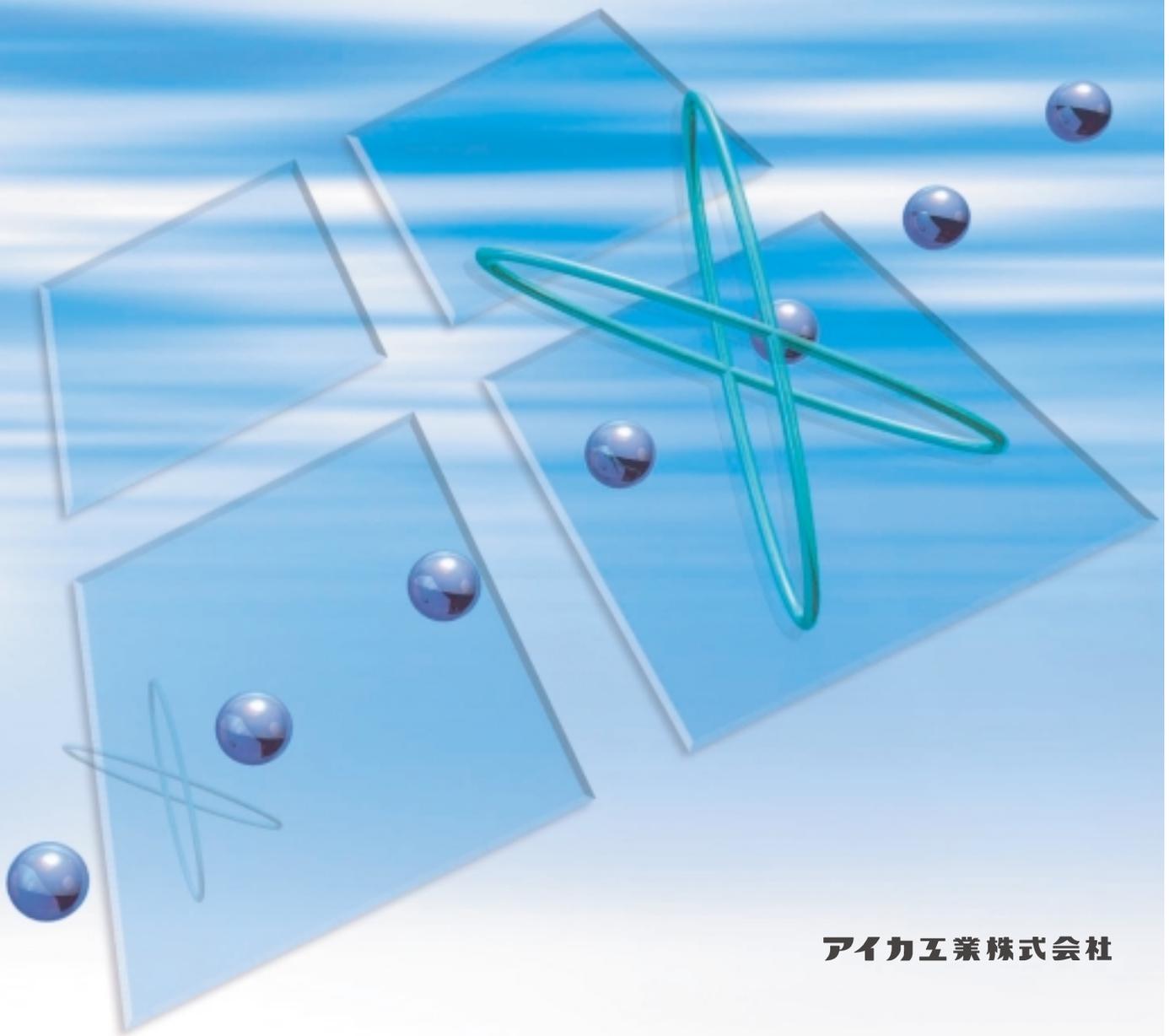


第105期事業報告書

[平成16年4月1日～平成17年3月31日]



アイカ工業株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループ第105期(自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)の営業の概況をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景に設備投資が増加したものの、輸出の鈍化、個人消費の伸び悩み、原油価格の高騰等から回復は減速傾向となりました。

建築業界においては、店舗・病院等の非住宅市場が比較的堅調であったものの、住宅市場は分譲住宅の鈍化と持家の低迷で依然厳しい状況が続きました。

このような状況のなかで当社グループは、環境経営に注力し、化成品・建装材・住器建材の環境配慮型商品の開発に積極的に取り組むとともに、意匠と機能を高め、ニーズにマッチした商品の開発に鋭意努力し売上げの拡大を図りました。また、原油価格の高騰に伴う石油化学製品の値上げに対処するため、直接部門・間接部門を問わず業務改革を強力に推進し、生産効率の向上、コスト削減に努める一方、商品への価格対応を図りまし

たが、度重なる値上げが影響し利益を圧迫するに至りました。

その結果、当連結会計年度の売上高は94,333百万円(前連結会計年度比6.3%増)、経常利益は10,542百万円(前連結会計年度比9.0%増)、当期純利益は5,974百万円(前連結会計年度比13.8%増)となりました。

今後の見通しにつきましては、原油価格の高騰による影響が世界経済に徐々に及んできており、景気の先行きは不透明な状態が続くものと思われま

す。当社グループはこのような状況を十分認識し、ニーズを捉えた新商品の投入、営業力の強化、原価低減の強化を図り、持続的に事業を拡大しうる体制を構築するとともに、各カンパニーの相互補完体制を確立し経営成果を最大限発揮できるようにしてまいります。また、環境経営、コンプライアンス(法令順守)経営、CSR(企業の社会的責任)を重視し社会から信頼を得られる企業を目指すとともに、チャレンジする人材の育成を図り、活力ある職場づくりを推進してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成17年6月



代表取締役会長

富田章嗣



代表取締役社長

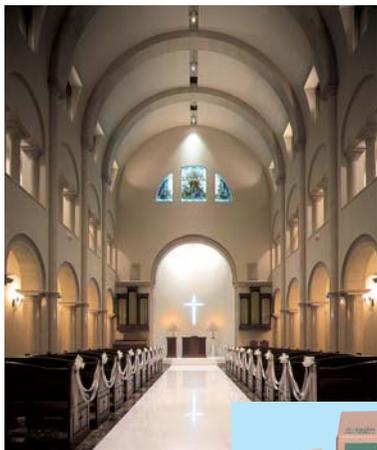
渡辺 修

化成品セグメント

接着剤系商品は、従来の環境配慮型商品に、超低VOC(揮発性有機化合物)機能を付加した商品、安全機能を追求した外装タイル用商品が顧客層から高い評価を得ることができました。樹脂系商品は、外装・内装仕上塗材を使用した目地のない大壁工法が住宅市場で好評を博し売上げを伸ばすことができました。また、高機能有機微粒子商品は、電子市場を中心に高い評価を得ることができました。

当セグメントは、石油化学製品の高騰が収益に大きく影響するため、徹底したコスト削減と商品への価格対応を重点的に推し進めましたが、原材料価格の高騰を完全に吸収することはできませんでした。

その結果、当セグメントの売上高は27,231百万円(前連結会計年度比4.3%増)となりました。



外装・内装仕上塗材
ショルバト
内壁面への使用例



環境配慮型接着剤
Fフォースター (F☆☆☆☆)対応
アイエコエコボンド

建築材セグメント

化粧板や化粧合板は、トレンドを重視した意匠と機能高め、多様化する商業施設のニーズに応えてきました。選びやすく、使いやすくシステム化した単色化粧板は、市場で高い評価を得ることができました。環境配慮型商品は、市場のニーズにマッチし、医療施設、老人保健施設をはじめ学校、公共施設等に多数採用され売上げを伸ばすことができました。一方、注力してきた壁面市場に、豊富な意匠と高機能に独自の施工技術を組み合わせ、幅広い分野に使用可能な壁面化粧材を投入したことが奏功し、新たな顧客を開拓することができました。

生産面においては、国内の多品種・短納期対応を確立させるとともに、海外の生産能力を増強し、安定した供給体制を構築いたしました。

その結果、当セグメントの売上高は28,536百万円(前連結会計年度比7.4%増)となりました。



アイメラミン化粧板
アミューズメント施設
への使用例



アイポリコア 店舗への使用例

住器建材セグメント

不燃化粧材は、意匠・機能が評価され、住宅・病院・学校・ビル等の新築工事からリフォームによる洗面やトイレ等の部位まで幅広く採用されました。インテリア建材は、「傷が付きにくい」特性を持ったマーレスシリーズが「資産保全」の観点から多数採用されるとともに、メラミン化粧板を使用したメラフュージョンシリーズの高意匠性が評価され売上げを伸ばすことができました。また、素材連携を生かしたドア、システム収納、玄関収納、キッチン扉等のトータル販売が市場のニーズにマッチし高い評価を得ることができました。一方、カウンターは短納期対応システムの実現により、さらにきめ細かい受注活動を行い拡販に努めました。

その結果、当セグメントの売上高は31,269百万円(前連結会計年度比4.6%増)となりました。



アイカインテリア建材
メラフュージョンシリーズ
室内用ドア・カウンター・フロアへの使用例

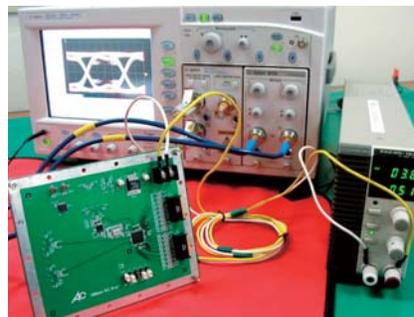


アイカインテリア建材
リアルステージ
室内用引戸・室内収納への使用例

電子セグメント

電子商品は、コア商品であるプリント配線板のパターン設計・製造に経営資源を集中しました。特に高速伝送・電磁波障害対応の分野に注力した結果、シミュレーションを活用したパターン設計や技術フォローで高い評価を得ることができ、通信・画像処理、半導体製造装置などのユーザーを中心に売上げを伸ばすことができました。期後半に市場は調整局面に入りましたが、ユーザーの環境対応化に対するフォローや小ロット対応で、新規開拓は着実に進みました。

その結果、当セグメントの売上高は5,323百万円(前連結会計年度比17.6%増)となりました。



アイカプリント配線板
<高速伝送対応実験>

その他セグメント

環境対応の保存剤の受託加工生産等により、当セグメントの売上高は1,972百万円(前連結会計年度比23.2%増)となりました。

「愛・地球博」に出展

ジョリパットやアイカメラミン化粧板を華道家 假屋崎省吾氏がプロデュース

「愛・地球博」長久手会場・遊びと参加ゾーン コンベンションホールのうち、名古屋商工会議所が主催する「～技術の華咲く、花とおもちゃのパビリオン～モノづくりランドシンフォニア」「技術の花園ゾーン」「シンフォニア・四季の花」に出展(期間:平成17年3月25日～4月24日)いたしました。

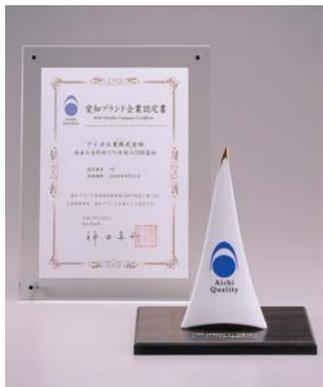
外装・内装仕上塗材ジョリパットやアイカメラミン化粧板などの商品を利用した花のウォール・ミュージアムを再現し、華道家 假屋崎省吾氏のアートフラワーの世界とともに楽しんでいただける展示会場として好評でした。



「愛知ブランド企業」(Aichi Quality)に認定される

愛知のものづくりを世界のブランドにするための愛知ブランド

愛知県は、県内の優れたものづくり企業を認定する「愛知ブランド企業」の平成16年度60社を発表しました。「愛知ブランド企業」の条件は、『優れた理念、トップのリーダーシップのもと、業務プロセスの革新を進め、独自の強みを発揮し、環境に配慮しつつ、顧客起点のブランド価値等の構築による顧客価値等を形成している製造企業』です。当社は、外装・内装仕上塗材ジョリパットや不燃化粧材アイカセラールの知名度とシェア、環境経営への取り組みが評価されました。



アイカ リフォームデザイン コンテスト

リフォーム市場の活性化と新たなリフォームの可能性を広げる

近年、既存の空間を活かしつつ、新たな空間を創造する“リフォーム”の可能性が広がりを見せています。古くなったものをただ直すという考え方から新たな価値を付加する“リフォーム”へ、リフォームのかたちは多岐にわたり、自由に変化し続けています。

当社もそんなひとり一人のライフスタイルを大切にしたい暮らし方を提案し、商品開発を行っておりますので、“リフォーム”の発展とその発表の場を提供するため「アイカ リフォームデザイン コンテスト」を実施いたしました。今回で2回目です。募集部門は、キッチン、リビング、ダイニング、浴室、トイレ、サニタリー、居室(玄関・廊下・子供室・寝室他)です。洗練された作品、ユニークな作品が数多く集まりました。

これらが刺激やヒントとなって、さらにリフォームの可能性が広がります。

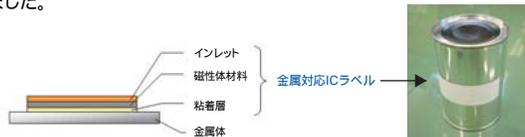


金属体に直接貼付、曲面貼付が可能

トッパン・フォームズ株式会社(東京都港区東新橋1-7-3)と金属対応のICラベルの開発に成功

従来のRFID製品(注1)は、水やノイズに強い13.56MHz帯(注2)であっても、金属上で「読み書き」ができないことが課題でした。また、金属対応のRFIDタグは、柔軟性に乏しく曲面への貼付が容易に行えませんでした。

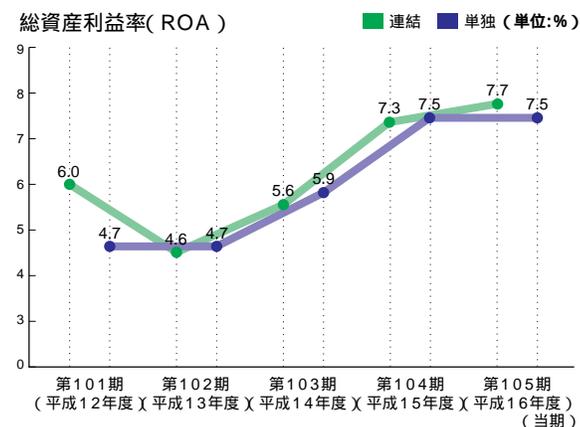
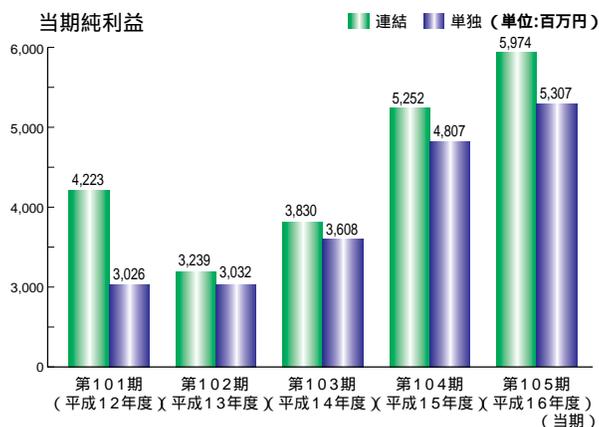
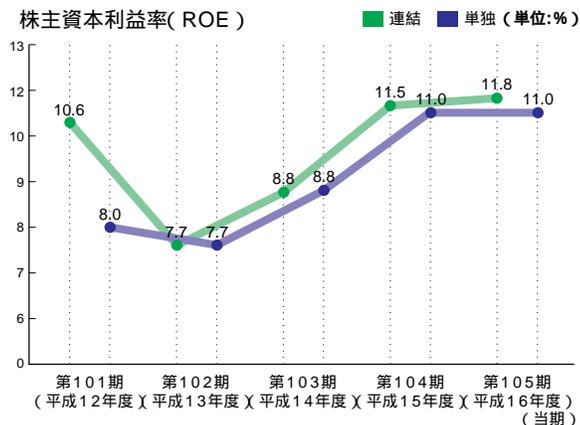
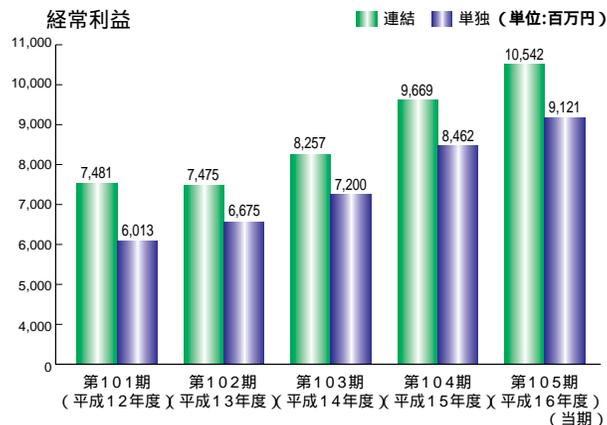
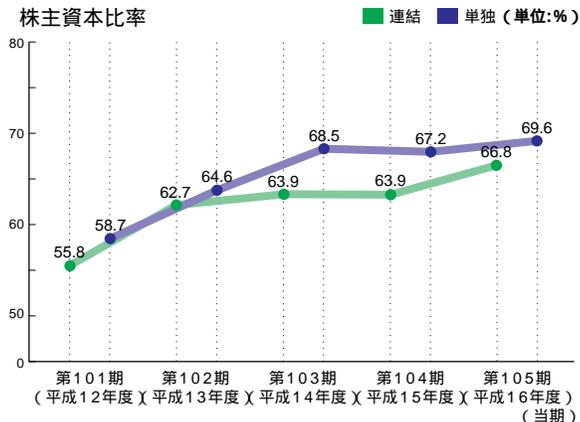
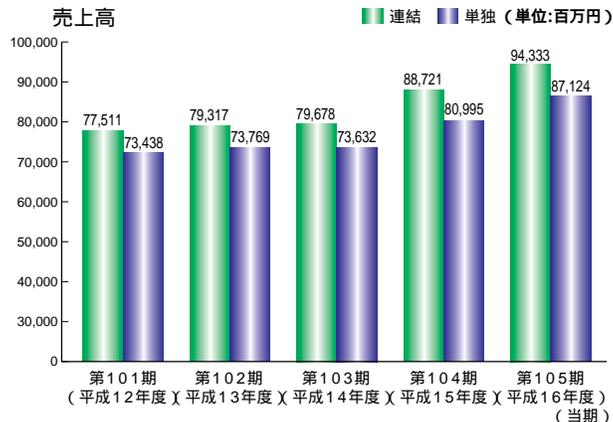
今回開発した「金属対応ICラベル」(注3)は、金属体への直接貼付、曲面貼付が可能となりました。これにより、パソコン等の固定資産管理、OA機器の保守管理、金属パーツの生産管理などに利用できるようになりました。



(注1) Radio Frequency Identificationの略で、電磁波を利用した非接触ICタグによる自動認識技術。

(注2) ICカードをベースにISOで標準化された周波数帯域(短波)。

(注3) 非接触ICをラベル化したもの。物に貼付することで個々の物品に情報を持たせ、管理することが可能。情報の追記・書き換えが可能のため、物品管理・工場管理に最適である。



連結決算

連結貸借対照表

(単位:千円)

科 目	当連結会計年度 (平成17年3月31日現在)	前連結会計年度 (平成16年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	55,963,329	50,437,550
現金および預金	17,189,408	11,583,131
受取手形および売掛金	31,969,496	32,811,081
有価証券	487,440	214,194
たな卸資産	4,532,890	4,194,163
繰延税金資産	777,230	822,255
その他の流動資産	1,059,905	901,920
貸倒引当金	53,042	89,195
固定資産	24,520,172	24,029,571
有形固定資産	16,630,622	16,478,019
建物および構築物	7,031,400	7,066,725
機械装置および運搬具	3,973,544	3,722,211
工具、器具および備品	889,801	820,251
土地	4,444,819	4,640,215
建設仮勘定	291,056	228,614
無形固定資産	1,250,487	844,930
連結調整勘定	214,596	368,214
その他の無形固定資産	1,035,891	476,715
投資その他の資産	6,639,062	6,706,621
投資有価証券	5,260,087	5,470,842
長期貸付金	53,619	65,349
前払年金費用	84,472	166,218
繰延税金資産	12,891	76,441
その他の投資	1,262,777	1,011,909
貸倒引当金	34,785	84,139
資産合計	80,483,501	74,467,121

科 目	当連結会計年度 (平成17年3月31日現在)	前連結会計年度 (平成16年3月31日現在)
負債の部		
流動負債	25,107,265	25,447,773
支払手形および買掛金	16,044,821	15,579,235
短期借入金	3,439,735	4,015,049
一年以内返済の長期借入金		24,000
未払法人税等	2,197,860	2,141,306
未払消費税等	231,854	229,072
賞与引当金	1,144,346	1,156,030
その他の流動負債	2,048,647	2,303,079
固定負債	1,151,035	1,046,229
長期借入金		30,000
繰延税金負債	311,349	176,983
退職給付引当金	418,773	448,658
役員退職引当金	233,219	225,739
その他の固定負債	187,693	164,847
負債合計	26,258,301	26,494,002
少数株主持分		
少数株主持分	433,362	389,037
資本の部		
資本金	9,891,708	9,891,708
資本剰余金	13,744,584	13,299,652
利益剰余金	31,798,839	27,345,627
株式等評価差額金	1,337,312	1,196,868
為替換算調整勘定	75,382	57,534
自己株式	2,905,224	4,092,240
資本合計	53,791,837	47,584,081
負債、少数株主持分および資本合計	80,483,501	74,467,121

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位:千円)

科 目	当連結会計年度 (平成16年4月1日~ 平成17年3月31日)	前連結会計年度 (平成15年4月1日~ 平成16年3月31日)
経常損益の部		
営業損益の部		
売上高	94,333,718	88,721,121
売上原価	68,238,835	64,014,415
売上総利益	26,094,882	24,706,706
販売費および一般管理費	15,583,028	15,099,013
営業利益	10,511,853	9,607,692
営業外損益の部		
営業外収益	285,625	229,179
営業外費用	255,111	166,993
経常利益	10,542,367	9,669,878
特別損益の部		
特別利益	117,173	72,734
特別損失	402,630	440,887
税金等調整前当期純利益	10,256,909	9,301,725
法人税、住民税および事業税	4,053,247	3,916,279
法人税等調整額	145,853	22,086
少数株主利益	83,418	111,246
当期純利益	5,974,391	5,252,113

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:千円)

科 目	当連結会計年度 (平成16年4月1日~ 平成17年3月31日)	前連結会計年度 (平成15年4月1日~ 平成16年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,479,358	7,141,302
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,406,158	3,092,740
財務活動によるキャッシュ・フロー	456,575	3,417,875
現金および現金同等物に係る換算差額	10,346	44,904
現金および現金同等物の増減額	5,606,277	585,782
現金および現金同等物の期首残高	11,583,131	10,997,349
現金および現金同等物の期末残高	17,189,408	11,583,131

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結剰余金計算書

(単位:千円)

科 目	当連結会計年度 (平成16年4月1日~ 平成17年3月31日)	前連結会計年度 (平成15年4月1日~ 平成16年3月31日)
< 資本剰余金の部 >		
資本剰余金期首残高		
資本準備金期首残高	13,299,652	13,277,609
資本剰余金増加高		
自己株式処分差益	444,931	22,043
資本剰余金期末残高	13,744,584	13,299,652
< 利益剰余金の部 >		
利益剰余金期首残高		
連結剰余金期首残高	27,345,627	23,211,181
利益剰余金増加高		
当期純利益	5,974,391	5,252,113
利益剰余金減少高		
配当金	1,444,880	1,058,456
役員賞与	76,298	59,212
利益剰余金期末残高	31,798,839	27,345,627

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

単独決算

貸借対照表

科 目	(単位:千円)	
	第105期 (平成17年3月31日現在)	第104期 (平成16年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	50,284,490	44,767,575
現金預金	15,719,485	9,657,345
受取手形	11,023,756	11,775,713
売掛金	18,706,115	18,857,710
有価証券	487,440	206,146
たな卸資産	2,694,314	2,724,920
繰延税金資産	640,268	689,082
その他	1,060,169	939,422
貸倒引当金	47,058	82,765
固定資産	22,841,646	22,698,294
有形固定資産	12,210,587	12,571,529
建物	5,179,629	5,264,329
構築物	803,301	781,701
機械および装置	2,347,074	2,348,224
車輛運搬具	30,832	34,629
工具、器具および備品	727,896	680,275
土地	3,051,487	3,241,957
建設仮勘定	70,365	220,411
無形固定資産	942,750	429,153
ソフトウェア	274,256	344,474
ソフトウェア仮勘定	628,119	42,720
諸加入権	40,374	41,959
投資その他の資産	9,688,308	9,697,610
投資有価証券	5,532,342	5,748,976
子会社株式	2,847,778	2,846,377
子会社出資金	338,611	338,611
出資金	52,509	52,509
長期貸付金	47,105	95,211
長期前払費用	185,677	100,194
前払年金費用	84,472	166,218
その他の投資その他の資産	633,372	432,414
貸倒引当金	33,561	82,903
資産合計	73,126,137	67,465,870

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位:千円)

科 目	(単位:千円)	
	第105期 (平成17年3月31日現在)	第104期 (平成16年3月31日現在)
負債の部		
流動負債	21,634,659	21,685,651
支払手形	777,290	4,014,654
買掛金	13,794,699	10,445,159
短期借入金	2,600,000	2,500,000
未払金	431,481	860,268
未払費用	907,981	868,008
未払法人税等	1,928,301	1,814,001
未払消費税等	198,012	168,573
賞与引当金	956,000	980,000
その他の流動負債	40,892	34,985
固定負債	564,016	419,657
預り保証金	150,464	126,584
役員退職引当金	199,866	190,927
繰延税金負債	213,686	102,145
負債合計	22,198,676	22,105,308
資本の部		
資本金	9,891,708	9,891,708
資本剰余金	13,752,714	13,307,783
資本準備金	13,277,609	13,277,609
その他資本剰余金	475,105	30,173
自己株式処分差益	475,105	30,173
利益剰余金	28,861,888	25,064,749
利益準備金	1,622,876	1,622,876
任意積立金	14,173,051	12,660,275
配当準備積立金	99,000	99,000
退職積立金	220,000	220,000
別途積立金	13,657,562	12,157,562
圧縮積立金	196,489	183,713
当期未処分利益	13,065,959	10,781,597
株式等評価差額金	1,326,373	1,188,560
自己株式	2,905,224	4,092,240
資本合計	50,927,461	45,360,561
負債および資本合計	73,126,137	67,465,870

損益計算書

(単位:千円)

科 目	第105期 (平成16年4月1日~ 平成17年3月31日)	第104期 (平成15年4月1日~ 平成16年3月31日)
経常損益の部		
営業損益の部		
売上高	87,124,123	80,995,283
売上原価	64,563,052	59,658,199
販売費および一般管理費	13,681,288	13,117,197
営業利益	8,879,783	8,219,886
営業外損益の部		
営業外収益	438,304	357,464
営業外費用	196,135	114,570
経常利益	9,121,952	8,462,780
特別損益の部		
特別利益	111,579	51,897
特別損失	374,226	375,546
税引前当期純利益	8,859,305	8,139,131
法人税・住民税および事業税	3,490,000	3,320,000
法人税等調整額	62,286	11,138
当期純利益	5,307,018	4,807,993
前期繰越利益	8,489,332	6,500,492
中間配当額	730,391	526,888
当期末処分利益	13,065,959	10,781,597

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

利益処分

(単位:円)

摘 要	第105期	第104期
(1)当期末処分利益の処分		
当期末処分利益	13,065,959,755	10,781,597,404
圧縮積立金取崩額	5,362,723	-
これを次のとおり処分いたします。		
利益配当金	730,357,826 (1株につき11円)	714,488,489 (1株につき11円)
役員賞与金 (取締役に対する賞与金)	65,000,000 (56,000,000)	65,000,000 (56,000,000)
(監査役に対する賞与金)	(9,000,000)	(9,000,000)
別途積立金	1,500,000,000	1,500,000,000
圧縮積立金	-	12,776,152
次期繰越利益	10,775,964,652	8,489,332,763
(2)その他資本剰余金の処分		
その他資本剰余金		
自己株式処分差益	475,105,198	-
これを次のとおり処分いたします。		
その他資本剰余金次期繰越額		
自己株式処分差益	475,105,198	-

(注)1.平成15年12月10日に第104期中間配当526,888,536円(1株につき普通配当8円)および平成16年12月10日に第105期中間配当730,391,860円(1株につき普通配当11円)を実施しました。

2.圧縮積立金取崩額は、法人税法および租税特別措置法の規定による取崩額であります。

プロフィール

社名 アイカ工業株式会社
 本社 愛知県西春日井郡新川町大字西堀江2288番地
平成17年7月7日をもって、3町(新川町、清洲町、西枇杷島町)合併により清須市が誕生します。つきましては、住所が愛知県清須市西堀江2288番地に変更となります。
 電話 052(409)8000〔案内〕
 設立 昭和11年10月20日
 資本金 98億9,170万8,792円
 事業所

[生産拠点] 新川工場(愛知県)

甚目寺工場(愛知県)

福島工場(福島県)

広島工場(広島県)

茨城工場(茨城県)

大日本色材工業株式会社は平成17年4月1日付で当社と合併し、大日本色材工業株式会社 三和工場は当社 茨城工場と改称いたしました。

[開発拠点] R&Dセンター(愛知県)

R&Dセンター福島(福島県)

[営業拠点] 札幌(北海道) 静岡(静岡県)

仙台(宮城県) 金沢(石川県)

盛岡(岩手県) 大阪(大阪府)

福島(福島県) 京滋(京都府)

北関東(群馬県) 神戸(兵庫県)

新潟(新潟県) 広島(広島県)

松本(長野県) 岡山(岡山県)

東京(東京都) 高松(香川県)

埼玉(埼玉県) 福岡(福岡県)

宇都宮(栃木県) 鹿児島(鹿児島県)

柏(千葉県) 関東(東京都)

千葉(千葉県) 中部(愛知県)

横浜(神奈川県) 関西(大阪府)

名古屋(愛知県)

長崎拠点(長崎県)は平成17年5月6日付で、福岡拠点に統合いたしました。

主要な製品

[化成品セグメント]

外装・内装仕上塗材、塗床・壁材、各種接着材など

[建材セグメント]

メラミン化粧板、化粧合板など

[住器建材セグメント]

玄関・室内用ドア、インテリア建材、カウンター、不燃化粧材、収納扉など

[電子セグメント]

プリント配線板、電子システム商品など

[その他セグメント]

保存剤など

連結子法人等

[会社名] [所在地] [主要な事業内容]

アイカインテリア工業株式会社 愛知県 住器建材製造

アイカハリマ工業株式会社 兵庫県 建材・住器建材製造

ガンツ化成株式会社 大阪府 化成品・その他製造販売

アイカ電子株式会社 岐阜県 電子製品製造

テクノウッド社 インドネシア 建材製造

アイカインドネシア社 インドネシア 化成品・建材・住器建材製造販売

取締役・監査役および執行役員

[代表取締役会長] 富田 章嗣

[代表取締役社長] 渡辺 修

[専務取締役] 野田 近

[常務取締役] 佐治 一良

[取締役] 岩田 照徳

[取締役] 堀田 益之

[取締役] 森永 博之

[取締役] 伊東 善光

[常勤監査役] 深田 卓朗

[常勤監査役] 酒井 眞孝

[監査役] 福井 清晃

[監査役] 浦部 康資

[執行役員] 岩瀬 幸広

[執行役員] 相馬 治夫

[執行役員] 田中 彰

[執行役員] 磯貝 透

[執行役員] 小野 勇治

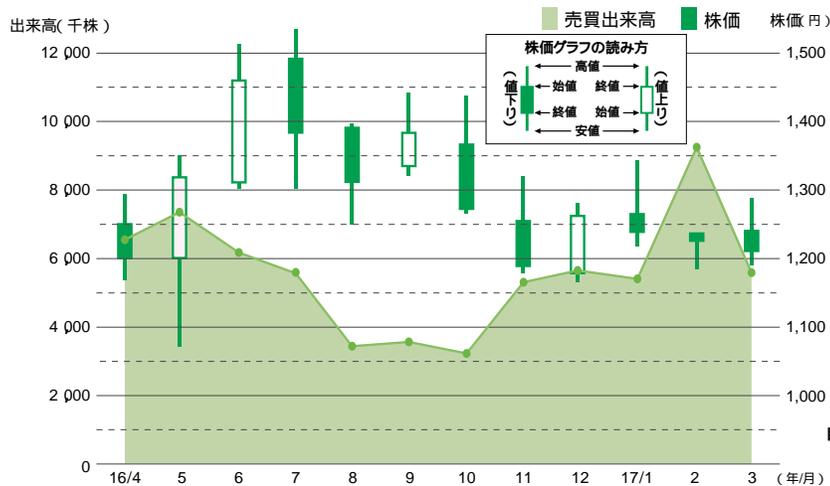
[執行役員] 岡田 賢児

(注) 印は、「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。

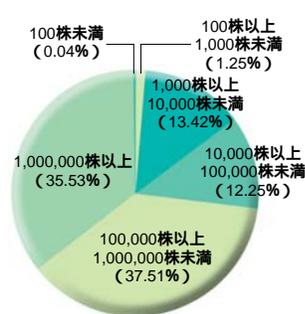
発行済株式の総数... 69,890,664株

株主数... 9,228名

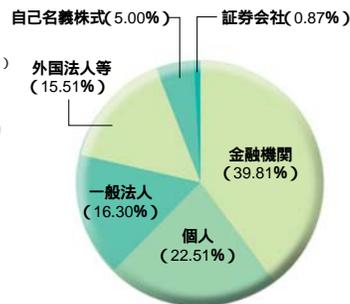
株価・売買出来高の推移(東京証券取引所)



[所有株数別分布状況]



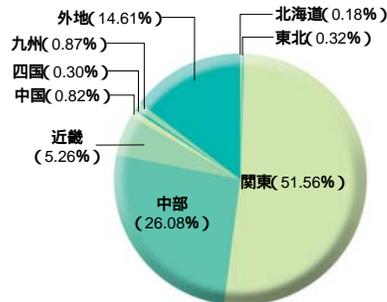
[所有者別分布状況]



大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,398	9.65
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,362	6.58
東京海上日動火災保険株式会社	1,867	2.82
アイカ工業取引先持株会	1,362	2.06
住友生命保険相互会社	1,318	1.99
デクシア ピーアイエル ジュリアス ペア マルチストック ジャパン リーディング	1,301	1.96
ジェーピー モルガン チェース バンク 385050	1,295	1.95
電気化学工業株式会社	1,229	1.85
アイカ工業株式保有会	1,201	1.81
株式会社UFJ銀行	1,003	1.51

[地域別分布状況]



当社は自己株式3,494千株を保有しておりますが、当該株式には議決権がないので、上記大株主から除いております。

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
株主確定基準日	1)定時株主総会、利益配当金 3月31日 2)中間配当金 9月30日 3)その他必要があるときは、あらかじめ 公告した一定の日
公告掲載新聞	日本経済新聞
1単元の株式数	100株
名義書換代理人	〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱所	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話(フリーダイヤル)0120-232-711
同取次所	UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

上場証券取引所 東京・名古屋

貸借対照表および
損益計算書掲載の
ホームページ <http://www.aica.co.jp/kessan/index.html>
アドレス

(お知らせ)
**株式関係の手続き用紙のご請求は、次のUFJ信託銀行株式会社
会社の電話およびインターネットで24時間承っております。**

電話(フリーダイヤル)0120 244 479

インターネットホームページアドレス <http://www.ufjtrustbank.co.jp/>

住まい空間を演出する

AICA